

## 第2学年東組 生活科学習指導案

幸田町立深溝小学校 安藤 望

### 1 単元 大豆の大へんしん

#### 2 単元の目標

- ・自分たちで育ててきた大豆に興味をもち、収穫や大豆料理に進んで取り組むことができる。
- ・大豆の様子や変化、大豆料理について調べたことを、表現方法を工夫して伝えることができる。
- ・身の周りに大豆を使った様々な食品があることや、大豆の栄養などに気づくことができる。
- ・大豆の世話をしたり、大豆料理を作れたりできるようになった自分に気づくことができる。

#### 3 子どもと教材

本学級の子どもたちは、1年生のときにアサガオやサツマイモを育て、自分で植物を育てることの喜びを感じることができた。2年生になった今年も「自分たちの力で植物を育てたい」と意欲的であった。そこで、1学期に一人一鉢の夏野菜を育てることに決めた。子どもたちの中には、「サツマイモみたいに、みんなが収穫した夏野菜でパーティーをしたい」という意見も多かったが、収穫時期が人それぞれであることや夏休みになってしまうことから、難しいと考えられた。そこで、2学期に収穫ができる大豆を学年の畑に植えて、みんなで育てることにした。昨年の2年生も大豆を栽培して、自分たちでとうふやおからクッキーを作っており、その話を聞いた子どもたちは、自分たちも大豆を育てたいと、積極的にお世話をしていた。「大豆ができるのが楽しみですか」という問いに対しては、24人中23人が「とても楽しみ・楽しみ」と答えた。理由としては、「自分たちで頑張って育てたから」が9人で一番多く、自分で育てたということに対して強い喜びと期待を感じていることが分かった。しかし、「大豆をよく食べますか」という問いに対しては、「毎日食べる・結構食べる」が13人、「あまり食べない・食べない」が11人という結果であった。また、「大豆について知っていることはありますか」という問いには、10人が「知らない」と答えた。このことから、栽培したことに対する喜びや期待はあるものの、大豆そのものについては、知識や興味が薄いことが分かる。抽出児Aは以前から大豆の知識を少しもっており、抽出児Bはほとんど知識をもっていない。本単元では対照的な2人の変容を追っていく。

そこで本単元では、まず、大豆への興味をもたせるために「大豆はかせになろう」と五感を使って生の大豆を観察させ、生の大豆は堅くて苦いことに気づかせる。そこで、抽出児Aの「このままじゃ食べられないよ」という意見を取り上げ「どうしたらおいしく食べられるかな。」と問いかける。すると、子どもたちは「きなこにすればいいよ。」「大豆はどうふになるよ。」などと答えるだろう。友達の発言で、それらのことを知らなかった子どもにも知識が広がったところで、給食の献立表を提示する。「この中に、変身した大豆がたくさんあるよ。見つけてみよう。」と呼びかけると、子どもたちは夢中で探すだろう。しかし、子どもの頭の中にある知識だけでは全てを見つけることは難しい。そこで、「もっとかくれているよ。調べてみよう。」と言って、調べ学習へと進ませる。また、「何でこんなに給食に出てくるんだろう。」という抽出児Bの疑問をみんなで解決するために調べ学習へと進み、大豆が栄養豊富であり、様々な料理に使いやすいことにも気づかせたい。本での調べ学習だけでは限界があるので、栄養士さんを招き、子どもにも分かりやすいように話をしてもらおう。

本時では、自分たちで考えた作り方で、大豆をきなこに変身させる。ここでは、色や形、におい、味に着目させながら、どのように大豆が変わっていくかに気づかせたい。また、試食をしながらどのようにしたらおいしくなるかを話し合わせたい。授業を終えた時、子どもたちが、自分たちで育てた大豆に興味と知識をもち、友達とともに五感で大豆を味わえた喜びを感じられることを願っている。

4 単元構想図

【課程】

【活動の流れ】

つかむ	大豆をそだてよう		
	① 大豆をうえよう (4時間)	② おせわをしよう (6時間+清掃時間)	③ 大豆をしゅうかくしよう (2時間)
1 2 時間	・育つのが楽しみだなあ。 ・早く育てほしいなあ。 ・わくわくする。	・毎日お水をあげよう。 ・草取りは大変。でも大豆の為に頑張るぞ。	・たくさんとれたね。うれしいな。一生懸命育ててよかったな。 ・しわしわの豆や小さい豆もあるよ。紫や黒や白の豆もあったぞ。不思議だなあ。 ・大豆はどうやって食べるのかな。調べたいな。早く食べたいな。
ひたる	大豆はかせになろう (7時間)		
	① 大豆ってどんなものなのかな (1時間)		② すごいぞ大豆 (2時間)
	目・手・鼻・口を使って調べてみよう		★児童Aの「はてな」を、調べ学習で解決しよう
	目→・唇みたいな黒いところがある。・しわがある。・緑っぽいな。 手→・べらべらの皮がある。・皮を剥いたらつるつるだ。 鼻→・土のおいがするよ。・枯れた木のおいかな。 口→・ざらざらするよ。・にがいなあ。・かたいなあ。・まずいなあ。 このままじゃ食べられないよ。		・大豆には栄養がいっぱい詰まっているからだよ。 ・お肉くらい栄養があるから「畑の肉」って呼ばれてるんだって。 ・食べると力が出て、元気いっぱいになれるからだよ。 ・いろいろなものに変身できて、使いやすいからだよ。 ・大豆のこと、もっと詳しく知りたいなあ。
	・フライパンでやいたら食べられるかなあ。 ・なべでゆでたらどうかなあ。・甘くしてみたいな。 ・きなこにしようよ。・とうふにしようよ。・納豆にしようよ。 ・えっ、大豆ってそんなにいろいろ変身するの。		献立を考えている栄養士さんの話を聞こう (学活)
	献立表を見てみよう		・大豆は、赤色(主に体をつくる)の食べ物なんだね。 ・骨をつくる「カルシウム」、筋肉をつくる「タンパク質」、血になる「鉄」などの栄養があるんだね。知らなかったなあ。 ・「？」だったところも、質問したら、教えてもらって分かったよ。 ・こんなにすごい食べ物だからいっぱい出るんだね。
	・とうふ、豆乳、みそ、枝豆の4つが見つかったよ。 ・大豆をあまり食べてないと思ってたけど、変身した大豆をほとんど毎日食べていたんだね。知らなかったなあ。 ★どうして給食のおばさんは、給食にこんなにたくさん大豆を出すのかなあ。(児童A)		③ 何にへんしんするのかな (2時間)
	▼ 先生からの挑戦状 まだ、あと4つ、変身した大豆が、かかれているよ。見つけよう。		・お母さんに聞いてみたよ。 ・本で調べたら、分かったよ。 ・答えは、生揚げ、油揚げ、醤油、もやしだね。やったあ、見つけたぞ。
			④ どうやって作るのかな (2時間)
			・みそや醤油は、すごく時間がかかるから作るのには難しそうだな。 ・みんなで調べたから、知らない料理も作り方が分かったぞ。 ・みんなで育てた大豆で料理を作って食べたい。
い か す	大豆りょうりを作ろう (7時間)		
	① どんなりょうりを 作ろうかな (1時間)	② きなこにへんしんさせよう (2時間)	③ とうふにへんしんさせよう (2時間)
	④ おからクッキーにへんしん させよう (2時間)		
	・きなこやとうふなら、2年生でもできそうじゃないかな。 ・砂糖に塩を一つまみ入ると甘くなるんだって。すごい。	・煎るといいにおいに変身するんだ。香ばしいにおいだよ。 ・ミキサーで粉々になった。ふるいにかけてたらさらさらだ。	・にがりを入れると固まるね。 ・最初は黄色だったけど、色がどんどん白っぽくなったよ。 ・ふわふわでおいしいね。
		・焼きたてはふわふわで、冷めると少し固くなるんだね。 ・いっぱいできたね。1年生にプレゼントしてあげようよ。	
8 時 間	大豆パーティーをひらこう		
	1年生から、クッキーのお礼の手紙が来たよ。うれしいな。でも、「おからって、何ですか?」って書いてあるよ。分からなかったんだ。		③ パーティーようりょうりを作ろう (2時間)
	① どんなパーティーにしようかな (1時間)	・前に作った時よりも上手にできたぞ。1年生喜んでくれるかな。 ・きなこもち用のおもちもつかなきゃね。きねは重くて大変だあ。	
	・パーティーに1年生を招待して、大豆のこと教えてあげようよ。 ・とうふときなこも食べてほしいね。きなこもちにしようよ。	④ ようこそ大豆パーティーへ (1時間)	
	しょうたいじょうを書こう (国語)	・大きな声でしっかり発表できたよ。1年生分かってくれたかな。 ・「おいしい」って言ってもらって嬉しい。作ってよかったな。 ・1年生と一緒に食べたきなこもちの味は、最高だったよ。	
	・ていねいな字で書けよ。ひらがなを使って書いてあげよう。 ・1年生、来てくれるかなあ。ときどきするなあ。	また、1年生がお礼の手紙をくれたよ。「2年生ってすごいね」だって。	
② 大豆パーティーのじゅんぴをしよう (3時間)	⑤ ぼく・わたしもへんしんしたよ (1時間)		
・読みやすいように書けよ。簡単な言葉で書いてあげよう。 ・クイズを作ろう。1年生が楽しく大豆のこと分かってくれるよ。 ・大きな声で発表できるように、何回も練習しようよ。	・大豆はかせにへんしんしたよ。・発表上手にへんしんしたよ。 ・料理が作れる人にへんしんした。・栽培名人にへんしんした。 ・すごいって言われるかっこいい2年生にへんしんできたよ。		

## 5 本時の指導

### (1) 目標

調べたことを発表したり、友達の発表を聞いて、知らなかったことに気づいたりすることができる。

### (2) 学習の流れ

時間	学習活動	教師の活動と支援 ※ 評価	教材・教具 ★言語活動
5	1 前時の授業日記を確認する。 ・みそやしょうゆは作るのに時間がかかるんだね。 ・大豆をすりつぶすときなこになるんだよね。早く作りたいな。 2 作り方を発表し、話し合う。	・楽しい雰囲気作りをするために、授業日記の発表をクイズ形式にし前時の確認をする。 ※友達の授業日記から、前時の内容を確認できたか。(発言)	★授業日記 クイズ ・前時の授業内容をまとめた紙 ★実演しながらの発表
25	きなこはどうやって作るのかな ・フライパンで煎るんだよ。煎って焼くってことなんだよ。 ・煎ると香ばしいにおいがするんだね。生の大豆とは違うぞ。 ・すりばちを使うと、なかなか粉にならないなあ。力が必要だぞ。 ・ミルミキサーを使うと粉になるよ。すごいパワーだね。 ・ふるいにかけてさらさらだ。	・聞いている子にも分かりやすいように、調理器具を実際に使って発表させる。 ・発表者が見やすいように、席の形を工夫する。 ・けがの無いように、火の扱いには十分な注意をはらう。 ※意欲的に発表したり、発表を聞いたりできたか。(態度)	・大豆 ・フライパン ・ガスコンロ ・すり鉢 ・すりこぎ ・ミルミキサー
40	3 きなこを試食する。 ・ちょっとつぶつぶがあるけど、それがおいしいね。 ・砂糖を入れると甘くていいね。 4 授業日記を書く。 ・思ったよりも簡単にできたなあ。お家でも作ってみたいな。 ・違う大豆料理も早く作りたい。	・手際よく試食できるように、事前準備と手助けをする。 ・次の活動にすぐ移ることができよう、早く片付ける。 ※友達の発表を聞いて分かったことや気づいたことを振り返ることができたか。(授業日記)	・砂糖 ・皿 ・スプーン ・ごはん ★授業日記 ・プリント

### (3) 評価

進んで発表したり、友達の発表から新たなことに気づいたりすることができたか。

### ◎ 本時の視点

子どもたちの意欲を高めるために、発表の中で実演したり試食する時間をとったりしたことは、有効であったか。